



2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月11日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	2,804	6.1	307	△10.7	370	△10.9	251	△12.1
2023年5月期第1四半期	2,643	11.5	344	△2.0	415	9.3	286	8.6

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 504百万円 (△13.7%) 2023年5月期第1四半期 584百万円 (108.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	35.57	—
2023年5月期第1四半期	40.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第1四半期	20,757	16,678	79.9	2,342.08
2023年5月期	20,634	16,332	78.7	2,293.40

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 16,587百万円 2023年5月期 16,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、同期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,690	0.7	610	△22.8	660	△27.9	440	△29.5	62.12
同期	11,685	2.8	1,275	△15.2	1,400	△17.2	960	△35.7	135.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	7,552,628株	2023年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	470,450株	2023年5月期	470,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	7,082,178株	2023年5月期1Q	7,082,178株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、半導体不足などの供給制約は解消傾向で推移したものの、中国不動産市場の低迷等による中国経済の減速、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、原材料及び部材価格並びにエネルギー価格の高騰や世界的なインフレの進行と金融引き締め等、先行き不透明感が強い状況で推移いたしました。

当社グループにおいては、国内のエレクトロニクス分野を中心とした産業分野向けの需要が引き続き堅調に推移する中、新規特注案件の取り込みの増加等によりシステム製品事業は堅調に推移いたしました。要素部品事業は一部の海外地域の需要の弱含み等により横ばいで推移いたしました。

このような中、高付加価値製品の販売及び継続的な生産性向上等に注力いたしました。原材料価格やエネルギー価格が高止まりする中、海外の一部地域における需要鈍化や新市場・新技術対応の開発要素の強い新規特注案件の増加等を背景とした製品セグメント別売上構成比率の変化等により、売上総利益率が前年同期比で低下いたしました。また、更なる事業拡大に向けた販売促進費や旅費交通費、試験研究費等がそれぞれ増加したこと等により、営業利益は期初予算を上回ったものの、前年同期比では減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は28億4百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益3億7百万円（前年同期比10.7%減）、経常利益3億7千万円（前年同期比10.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億5千1百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 要素部品事業

当事業においては、光学基本機器製品は、国内を中心とした半導体業界向けの製造装置・検査装置への組み込み用途は堅調に推移いたしました。米国地域向け及び中国地域向けの需要が減少し、総じて弱含みで推移いたしました。自動応用製品は、半導体不足などの供給制約が解消傾向で推移し、バイオ業界向けの顕微鏡用ステージの他、通信業界向けの調芯装置等がそれぞれ好調に推移いたしました。光学素子・薄膜製品は、国内を中心とした電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組み込み用途は堅調に推移いたしました。中国をはじめとした一部アジア地域向けの需要が鈍化し、総じて横ばいで推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は23億3千3百万円（前年同期比2.5%増）となり、営業利益は4億7百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

② システム製品事業

当事業においては、電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組み込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品は好調に推移し、フラットパネルディスプレイ業界向けの製造装置・検査装置への組み込み用途の光学ユニット製品は堅調に推移いたしました。又、医療業界向けの光学システム製品は微増で推移し、防衛業界向けの光学システム製品は弱含みで推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は4億9千3百万円（前年同期比19.2%増）となり、営業利益は3千8百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、128億9千万円となりました。これは、現金及び預金が3億5千4百万円、商品及び製品が7千9百万円それぞれ減少しましたが、有価証券が9千1百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、78億6千6百万円となりました。これは、当社技術センター新工場棟の完成により建物及び構築物が4億4千9百万円（うち、2億9千万円は前連結会計年度末における建設仮勘定からの振替）、投資有価証券が1億7千4百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、207億5千7百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.4%減少し、29億9百万円となりました。これは、未払法人税等が3億円、電子記録債務が2億4千5百万円それぞれ減少しましたが、短期借入金が1億8千万円、賞与引当金が1億2千6百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%減少し、11億6千9百万円となりました。これは、長期借入金が6千3百万円、リース債務が2千3百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.2%減少し、40億7千9百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、166億7千8百万円となりました。

自己資本比率は、79.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,930,630	3,576,234
受取手形及び売掛金	2,132,275	2,054,485
電子記録債権	787,647	810,635
有価証券	2,992,809	3,084,352
商品及び製品	1,263,847	1,184,562
仕掛品	577,549	571,299
原材料及び貯蔵品	1,442,855	1,459,550
その他	125,762	151,568
貸倒引当金	△1,652	△1,753
流動資産合計	13,251,725	12,890,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,303,508	1,738,519
機械装置及び運搬具(純額)	584,213	595,887
土地	1,243,073	1,246,761
リース資産(純額)	194,388	183,600
建設仮勘定	467,189	345,895
その他(純額)	88,455	91,272
有形固定資産合計	3,880,829	4,201,936
無形固定資産		
その他	79,583	76,018
無形固定資産合計	79,583	76,018
投資その他の資産		
投資有価証券	870,232	1,044,252
投資不動産(純額)	1,823,624	1,812,341
繰延税金資産	351,538	360,435
その他	379,543	374,575
貸倒引当金	△2,879	△2,879
投資その他の資産合計	3,422,059	3,588,725
固定資産合計	7,382,471	7,866,680
資産合計	20,634,196	20,757,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	514,807	501,802
電子記録債務	1,066,865	821,229
短期借入金	284,340	464,606
未払法人税等	451,865	151,753
賞与引当金	18,409	144,567
リース債務	117,382	111,822
役員賞与引当金	21,900	—
受注損失引当金	13,018	10,868
その他	553,743	702,980
流動負債合計	3,042,332	2,909,630
固定負債		
長期借入金	342,776	279,006
リース債務	73,751	50,570
退職給付に係る負債	736,834	735,679
その他	106,115	104,133
固定負債合計	1,259,477	1,169,390
負債合計	4,301,810	4,079,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	10,343,242	10,439,405
自己株式	△634,143	△634,143
株主資本合計	15,424,559	15,520,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,021	217,727
為替換算調整勘定	615,385	835,863
退職給付に係る調整累計額	12,349	12,744
その他の包括利益累計額合計	817,756	1,066,335
非支配株主持分	90,071	91,535
純資産合計	16,332,386	16,678,593
負債純資産合計	20,634,196	20,757,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	2,643,609	2,804,786
売上原価	1,599,567	1,746,848
売上総利益	1,044,042	1,057,938
販売費及び一般管理費	699,664	750,280
営業利益	344,378	307,657
営業外収益		
受取利息	1,993	8,259
受取配当金	75	10
為替差益	21,615	21,730
不動産賃貸料	32,500	31,839
持分法による投資利益	18,279	19,776
その他	18,551	3,919
営業外収益合計	93,015	85,535
営業外費用		
支払利息	1,566	3,401
不動産賃貸費用	20,085	19,045
その他	194	608
営業外費用合計	21,845	23,054
経常利益	415,548	370,138
税金等調整前四半期純利益	415,548	370,138
法人税、住民税及び事業税	161,854	130,530
法人税等調整額	△34,077	△13,735
法人税等合計	127,777	116,795
四半期純利益	287,770	253,342
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,208	1,371
親会社株主に帰属する四半期純利益	286,561	251,970

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	287,770	253,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,411	27,706
繰延ヘッジ損益	2,251	—
為替換算調整勘定	272,441	222,957
退職給付に係る調整額	865	394
その他の包括利益合計	296,970	251,059
四半期包括利益	584,740	504,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	578,598	500,550
非支配株主に係る四半期包括利益	6,142	3,851

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、LMS株式会社を新たに設立したため、持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,263,068	380,540	2,643,609	—	2,643,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,636	33,164	46,800	(46,800)	—
計	2,276,704	413,705	2,690,410	(46,800)	2,643,609
セグメント利益	482,633	29,171	511,804	(167,426)	344,378

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△46,800千円、全社費用△120,625千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,322,822	481,964	2,804,786	—	2,804,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,898	11,057	21,955	(21,955)	—
計	2,333,720	493,021	2,826,742	(21,955)	2,804,786
セグメント利益	407,297	38,529	445,827	(138,170)	307,657

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△21,955千円、全社費用△116,214千円あります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,316,934	328,451	1,645,385
アメリカ	443,204	—	443,204
ヨーロッパ	169,962	—	169,962
アジア(日本を除く)	298,259	52,089	350,348
その他	34,708	—	34,708
顧客との契約から生じる収益	2,263,068	380,540	2,643,609
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,263,068	380,540	2,643,609

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,437,210	421,952	1,859,162
アメリカ	435,276	—	435,276
ヨーロッパ	188,016	—	188,016
アジア(日本を除く)	232,893	59,828	292,722
その他	29,424	183	29,607
顧客との契約から生じる収益	2,322,822	481,964	2,804,786
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,322,822	481,964	2,804,786

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。